

平成 27 年 4 月 16 日

中小企業成長支援ファンド

「Global Catalyst Partners Japan 投資事業有限責任組合」に出資

独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下、中小機構)は、新事業開拓促進出資事業(ファンド出資事業)において、グローバル・カタリスト・ベンチャー・マネジメント・ジャパンを無限責任組合員(以下、「GP」とする投資事業有限責任組合)に対し、中小機構出資分として総額 12 億円を出資致しました。

『Global Catalyst Partners Japan 投資事業有限責任組合』(以下、「本組合」)は、クリーンテクノロジー分野、IT 分野(データセンターソリューション、ビッグデータ、ソーシャルメディア、モビリティ等)におけるベンチャー企業への投資を通じて、ハンズオンによる経営支援を行うと共に、グローバルな事業展開、資金調達、株式公開を支援しながら、投資先企業の企業価値向上を目指すファンドです。なお、GP は引き続き出資者の募集を行うことで、ファンド総額は約 50 億円の規模となる予定です。

引き続き中小機構では、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課(秋吉、坂本)

住所: 〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話: 03 - 5470 - 1673 (ダイヤルイン)

◆「Global Catalyst Partners Japan 投資事業有限責任組合」の概要

- 「Global Catalyst Partners Japan 投資事業有限責任組合」は、グローバル・カタリスト・ベンチャー・マネジメント・ジャパンを無限責任組合員として、平成26年8月に設立された投資ファンドです。

(スキーム図)

